

平成 28 年 9 月 23 日

関係者各位

比企広域市町村圏組合  
管理者 森田 光一

### 質 問 書 (回答)

比企広域市町村圏組合東松山斎場施設整備事業建築設計プロポーザル説明書（技術提案）についての質問事項について、次のとおり回答します。

No	質問事項	回答
1	技術提案書において透視図の使用は不可となっておりますが、「テーマ1 斎場設計の考え方について」の中で外観の考え方等をご説明させていただくに当たり、外観等を表現するイメージスケッチを使用することは可能でしょうか。	技術提案書作成及び評価事項P 2_ (2) 様式 1 2 及び様式 1 3 に共通の留意事項②に従ってください。 なお、補足的説明として、平面構成、断面構成、イメージスケッチなどについては、建物全体でなく（内観イメージスケッチならある室の全体でなく、）ある部分の説明に限り、必要最低限の範囲で使用することは可能とします。
2	現斎場の火葬タイムテーブル等運用時間をご教示願います。 また、新斎場に切り替わった後の火葬タイムテーブル等運用時間の想定がございましたら、併せてご教示願います。	現斎場の火葬タイムテーブル等の運用時間は、質問書（回答）別図 1 のとおりです。 また、新斎場切り替え後の人体炉は、平均 3 回 / 炉・日の運用を想定しています。
3	技術提案書 様式 1 3 テーマ 2 において「面積配分」とありますが、各諸室の面積を数字で示すということでしょうか。	想定している建物全体延べ床面積 (㎡) と各機能 (火葬・待合・管理) の面積割合 (㎡又は%) でご提案ください。
4	様式 1 4 の見積書につきまして、特記仕様書Ⅱ 業務仕様書 3. 設計業務の内容及び範囲 (2) 追加業務の内容及び範囲に関する設計費は、「基本設計費」、「実施設計費」の種別に、(1) 一般業務の範囲に関する設計費と加算して記載すれば宜しいでしょうか。それとも、「その他」の種別に記載すれば宜しいでしょうか。	様式 1 4 の見積書の作成にあつては、特記仕様書Ⅱ 業務仕様書 3. 設計業務の内容及び範囲に基づき、一般業務 ア. 基本設計費は「基本設計費」に、一般業務 イ. 実施設計費は「実施設計費」に、追加業務は「その他」に記載してください。 なお、特記事項については、貴社で特記する事項がございましたら記載をお願いいたします。

No	質問事項	回答
5	<p>【施設計画概要書P 1_1. 施設整備の目的】 「～火葬機能を休止することなく増改築等を行い～」とあります。</p> <p>「建築設計業務特記仕様書_4 設計の与条件」に「仮設待合室等」とありますので、既存施設の改修+増築でなく、「増築～等」とは再整備プロセス上の意図で、最終的には既存建物を全て除却し、新しい建物を再整備するお考えと理解して宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p> <p>なお、敷地東側の管理棟は残す予定です。</p>
6	<p>【施設計画概要書P 1_3. 施設整備の基本的な考え方】 「整備期間中の～施設計画が必要～」とあります。</p> <p>また、「建築設計業務特記仕様書_4 設計の与条件」に「仮設待合室等」とあります。</p> <p>予定敷地内において、既存の建物等機能を維持しながら新しい建物を建設する余地は、相当に限られていると思料致します。</p> <p>仮設火葬炉（仮設火葬棟）や仮設待合棟の建設も視野に入れられていると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>一部の機能を仮設建物で対応することを想定していますが、コスト削減の観点から無駄のない工事計画となるよう、ご提案してください。</p>
7	<p>【施設計画概要書P 4_5. 施設整備方針】 「6-3. 建物の構造～重量鉄骨造等～」とありますが、性能確保やコスト等をふまえ、構造形式は自由に提案可能（待合機能の木造化を除く）と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>原則、重量鉄骨造等の構造とありますが、同等の性能を確保したうえで、コスト面で同等又は低廉な構造形式であれば、ご提案していただいても構いません。</p>
8	<p>【施設計画概要書P 6_③その他の諸室_表】 諸室の室名や整備内容欄の書きぶりについて、「施設整備計画概要書・基本計画」と「基本構想」では多少異なるようです。</p> <p>技術提案書の「テーマ2」に「諸室構成と機能及び面積配分について」が提案課題となっていますので、「概要書・基本計画」の記載を優先しつつ、諸室構成やその具体的規模の詳細については、「構想」・「計画」に示される目的・趣旨の範囲内で適宜提案可能と理解して宜しいでしょうか。</p>	<p>基本構想は、平成26年11月に策定し、その後検討を重ねて平成28年7月に基本計画を策定したものであります。</p> <p>また、概要書は基本計画を基に計画の概要を示したものであります。</p> <p>「構想」を踏まえつつ、「基本計画・概要書」で示されている内容でご提案してください。</p>
9	<p>【施設計画概要書P 9_8. 事業費（概算）】 工事費の記載がありますが、その元となる施設規模等の記載が見当たりません。</p> <p>「建築設計業務特記仕様書_4. 設計と条件」に記載されている「3,000㎡～4,000㎡程度」を想定されているとの理解で宜しいでしょうか。</p>	<p>施設規模等については、建築設計業務特記仕様書_4. 設計と条件_ (2) 施設の条件_a. 施設の延べ面積（計画面積）に記載されている「3,000㎡～3,500㎡程度」と想定してください。</p>

No	質問事項	回答
10	<p>【施設計画概要書[資料2]_現況配置図・参考図_現況図】  標記其々の資料にて現況をご公表頂いていますが、火葬棟、待合棟、斎場棟は大きく書かれているため判読できますが、それ以外の小規模な付属舎等、文字が小さく解像度が低いため読み取れません。屋外設置の主要設備機器の位置（浄化槽・燃料オイルタンク等の主要埋設設備を含む）、基本構想に示される車庫・地元自治会の集会施設等付属舎位置、供養施設位置等についてお示しください。</p>	<p>配置図については、質問書（回答）別図2を参照してください。  提供している資料で確認できないものについては、現地に図面等がございますので必要であれば、ご確認ください。  なお、現地確認については、建築設計プロポーザル説明書P6_8手続等_⑥現地案内を参照してください。</p>
11	<p>【現況図及び平面図・立面図】  設備図が添付されていないため、既存インフラ引込等位置・ルートが不明です。  電気引込、水道引込、浄化槽排水、構内のオイル配管やガス配管等も含め可能な範囲で関連設備図或いは概略の構内ルート資料をお示しください。</p>	<p>提供している資料で確認できないものについては、現地に図面等がございますので必要であれば、ご確認ください。  なお、現地確認については、建築設計プロポーザル説明書P6_8手続等_⑥現地案内を参照してください。</p>
12	<p>【設計プロポーザル説明書P1_1.業務概要】  「予算額（設計業務費）76,690千円」とあります。  「施設計画概要書_試算表・設計業務特記仕様書」では、「～仮設工事費（仮設待合室等）～を含んでいない」とあります。  また「建築設計業務特記仕様書_5.成果物、提出部数等」一覧表には、「仮設待合室等」の設計図面・確認申請図書の記載がありません。  「様式14」ご提案にあたり  前記の設計業務費「予算額」の範囲は、「仮設計画概要書」「総合仮設計画図」にて配置・プランの検討記載程度と考え、「仮設待合室等」の詳細設計図・申請図書作成（例えばリース調達等）別途と理解して宜しいでしょうか。</p>	<p>仮設待合室等の設置については、ご提案によります。  なお、仮設待合室等の設置が必要であれば、「仮設待合室等」の詳細設計図・申請図書作成は設計業務費に含みますので、様式14見積書に記載してください。</p>
13	<p>【設計プロポーザル説明書P4_7.二次審査】  「見積価格」が特定基準に含まれています。  「設計プロポーザル説明書」に「予算額（設計業務費）76,690千円」とあります。  「技術提案書作成及び評価事項」によれば、「組合が設定した見積価格の下限額と比較して評価」とあります。  下限額を下回る見積金額でも減点・失格等不利益は無いと理解して宜しいでしょうか。</p>	<p>本設計業務はコスト縮減と価格競争も担保する中で下限額の設定については、著しい低価格によるダンピングの恐れや契約内容の適正な履行が確保されない恐れも高くなることから設定いたしました。  なお、「建築設計プロポーザル説明書」P9_12その他_⑧の予算額を超えた場合及び「技術提案書作成及び評価事項」P3【特定をしない場合】下限額を下回る場合（評価点が0点）は、特定されませんので十分ご注意願います。</p>
14	<p>【基本構想P11_5-1敷地の構成】  「～市道20号線を挟んで駐車場～約40台～」との記載がありますが、建設工事期間中、当該約40台の駐車場は引き続き使用可能と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>工事期間中も、使用可能です。</p>

No	質問事項	回答
15	<p>【基本構想P11_5-1敷地の構成】 「～市道20号線を挟んで駐車場～約40台～」との記載がありますが、敷地図等の概略についてお示してください。</p>	<p>当該敷地は本計画の対象外でありますので、既に示した敷地図でご提案ください。</p>
16	<p>【基本構想P11_5-1敷地の構成】 「～市道20号線を挟んで駐車場～約40台～」との記載がありますが、当該駐車場用地及び公表頂いています用地実測図範囲以外に計画敷地に隣接して臨時駐車場等使用可能な余地は無いものと理解して宜しいでしょうか。</p>	<p>現斎場南に、民間より借地した「約3,000㎡」の駐車場用地があります。</p>
17	<p>【基本構想P11_5-1敷地の構成】 「～市道20号線を挟んで駐車場～約40台～」との記載があります。 公開頂いています用地実測図に含まれていませんが、再整備施設完成後も引き続き前述駐車場を使用し続けるお考えと理解して宜しいでしょうか。</p>	<p>現斎場西にあります市道20号線沿いの駐車場（約40台）については、新斎場が完成した後も、使用を継続します。</p>
18	<p>【基本構想P11_5-1敷地の構成】 「施設計画概要書」の「駐車場計画」項では、バス及び身障者用を除き、69台分が計画されていますが、基本構想にあります「～市道20号線を挟んで駐車場～約40台～」との隔地駐車台数は、この計画の中に含まれていませんでしょうか。或いは別枠でしょうか。</p>	<p>新斎場敷地内の駐車台数とは、別枠です。</p>
19	<p>【基本構想P11_5-1敷地の構成】 「～斎場建設当時から地元自治会の集会施設～が存在していること～に留意が必要」とあります。 再整備にあたり、当該集会施設を引き続き施設内に計画するご予定でしょうか。 方針についてお示してください。 また、再整備後も引き続き施設内に設けるご意向でしたら、具体的な内容（室面積・部屋割り等概要）をお示してください。</p>	<p>再整備後も集会施設は除却せず、内外装をリニューアルして、引き続き使用する予定です。</p>
20	<p>【様式14_見積書】 基本設計費、実施設計費は其々「設計業務特記仕様書_3.設計業務の内容及び範囲」記載の「基本設計」「実施設計」記載業務を計上、「追加業務」については其々段階注記に従い基本・実施設計に振り分けると理解して宜しいでしょうか。 また、前述の通り「追加業務」は基本・実施其々に振り分けとした場合、様式の「その他」欄には何を計上すれば宜しいでしょうか。 具体例をお示してください。</p>	<p>No4のとおりです。</p>

No	質問事項	回答
21	【様式14_見積書】 特記事項欄がありますが、記すべき内容がありましたら、具体的にご指示ください。	No4のとおりです。
22	施設計画概要書において、火葬機能部分は重量鉄骨構造・待合部分は原則木造平屋、となっていますが、技術提案書においてこれを踏襲すると考えてよいですか。	No7のとおりです。
23	施設計画概要書において、事業費（概算）では、仮設工事費（仮設待合等）を含んでいない、となっていますが、仮設待合等を設置する計画となった場合、別途予算を計上すると考えてよいですか。	仮設待合棟を設置する場合の工事費については、別途予算を計上する予定です。
24	火葬炉工事費を除く建設工事（外構・解体含む）の想定予算をご提示頂きたい。	現在、火葬炉設備選定業者プロポーザルを実施中のため、火葬炉工事費をお答えすることはできません。このため、火葬炉工事費は基本計画における人体炉6基及び動物炉1基の工事費を想定し、建設工事（外構・解体含む）を想定してください。
25	施設計画概要書において、非常時に避難対応しやすい施設とする、ありますが、災害時の避難施設としての利用を想定していますか。	災害時の避難施設としての利用は、想定しておりません。
26	既存建物の構造（基礎）関係図面、設備（電気・機械）関係図面、構内インフラ関係図面をご提示頂きたい。	No11のとおりです。
27	様式12及び様式13に記載する文書を補完するイメージ等の表現に関して弊社提出の別紙1の内容で許されない表現の範囲をご教示下さい。	No1のとおりです。
28	ヒヤリングにおいて、パワーポイントなどプレゼンテーションツールを用い、プロジェクターで投影するなどの手法を用いることは可能でしょうか。 また、提案書に記載の図表を拡大したパネルを持ち込むことは可能でしょうか。	プレゼンテーション及びヒヤリングの実施について（9月9日付け）の通知文を参照してください。
29	ヒヤリング会場の広さ、マイクの有無、スクリーンの大きさをご教示ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場のAV会議室には、2人掛けの机が2卓で6列あります。（24席：教室形式）</li> <li>・マイクは、使用できません。</li> <li>・スクリーンの大きさは、「100インチ」です。</li> </ul>



